

ドローン空撮測量の高精度化に関する研究

研究・地域連携活動の背景・目的

鹿児島県は土砂災害の多い県です。減災・防災にドローンは役立っています。また超少子化高齢化の時代には、一人で測量できるRTK-GNSS 測量技術は欠かせません。これからいろんな分野で期待されるドローンと、一人で測量できるRTK についての研究は不可欠です。

期待される効果などアピールポイント

ドローン搭載のカメラは歪みが大きかったり、天候が良すぎても上手く撮影できなかったり、樹木下の撮影は困難だったりなど、解決すべき課題も多いです。また測量に利用するには、地上基準点も設置しなければなりません。そのため、ドローン空撮測量の高精度化と、一人で測量できるRTK-GNSS 技術の開発が望まれています。

研究・地域連携活動の概要紹介



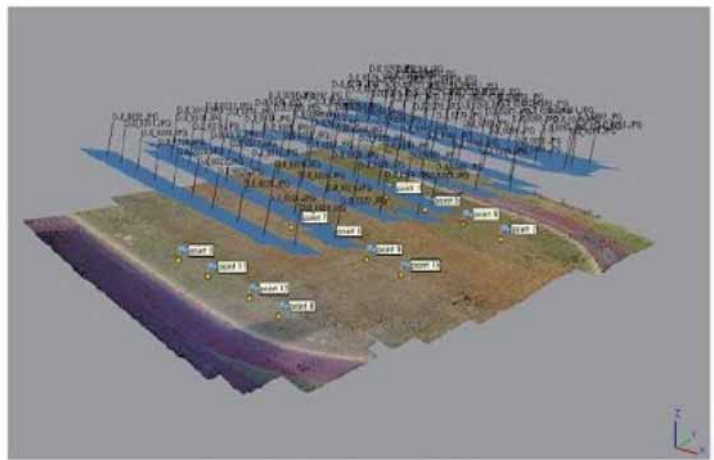
セルフキャリブレーション(標定点なし)



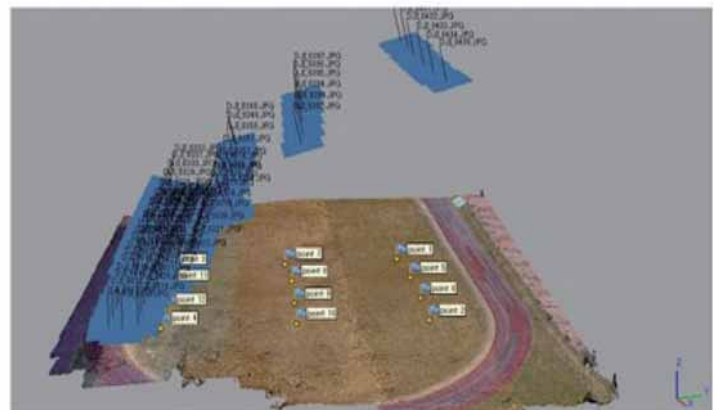
セルフキャリブレーション(標定点あり)



独立したキャリブレーション



地表面に平行飛行のカメラ位置



基準面に平行飛行のカメラ位置